

# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 大好きな横須賀と 県と国をつなぐ架け橋に

### ▶三浦半島魅力最大化プロジェクト

私たちの住む横須賀を含め、この半島はさまざまなポテンシャルと資源を持ち合わせています。例えば、海に囲まれたこの場所ならではの楽しみ方、海や山の多彩な食の魅力、多様な港の賑わいづくり。他にもたくさんあるはず。三浦半島の魅力づくりに県と市の架け橋になります。

### ▶元気なスポーツの街、横須賀

2020年東京オリンピック・パラリンピックを一つのチャンスとして、スポーツを通じて地域の人たちをもっと元気になりたい。地域の活性化に貢献したい。そんな未来への想いを込めて、資源あふれる「横須賀」に、日本のトップアスリートたちのNTC(ナショナルトレーニングセンター)の誘致に向けて神奈川県からの強力な支援をいただき、「オール横須賀」で、その実現に向けて努力いたします。

### ▶英会話が行き交う街、横須賀

私が子どもの頃、横須賀は英会話が行き交う街でした。今、日本は英会話の出来る人材を求めています。横須賀に、世界へと羽ばたく国際的な人材を育てる環境を創設し、日本中から将来を夢見て多くの若者が留学してくるといふ、そんな「仕組み」を作りたいと思っています。

#### 【プロフィール】

- 昭和26年／横須賀市安浦町にて誕生  
横須賀市立田戸小学校、横須賀市立常盤台中学校  
神奈川県立追浜高等学校、早稲田大学商学部卒業
- 平成7年／神奈川県議会議員初当選(現在6期目)
- 平成19年～30年／自由民主党神奈川県連幹事長
- 平成24年／神奈川県議会第105代議長

横須賀市体育協会会長  
ナショナルトレーニングセンター誘致実行委員会会長



自民党公認

# 竹内英明

たけうち  
ひであき  
(68歳)

## 横須賀から 市民の願い県政へ

私は、住民の切実な願いの実現や県議会を身近に感じてもらうことを心がけてきました。県営住宅や県立高校の老朽化対策の促進などの前進面もありました。住民のくらしを最優先にし、平和で住みやすい神奈川、横須賀をつくるためにがんばります。

- 県の医療費助成を中学校卒業まで実施
- 中学校給食の施設整備に県の支援を
- 高い国保料の引き下げ均等割をなくす
- リフォーム助成制度の実施
- 地元業者振興で住みよい街を
- 急傾斜地の防災対策強化
- 災害から市民を守る
- 石炭火力発電所建設計画中止
- ソーラーシェアリングの促進
- 原子力空母の母港返上
- 基地被害のない平和な町を

### 憲法を暮らしに生かす

略歴／1971年横須賀市生まれ。県立横須賀大津高校・法政大学卒。障害者施設に勤務。長沢中学校同窓会会長、県立横須賀大津高校バスケットボール部OB会役員。横須賀市議4期。2015年、県議に初当選。党県議団長、環境農政常任委員会委員、議会運営委員。党横須賀市委員長。家族は妻と2女1男。

井坂しんや 検索 f

**安倍政治ストップ**  
**消費税10%への増税中止を**  
**憲法9条「改憲」ノー**



# 井坂しんや

いざか新哉

日本共産党

## 市政・県政・国政を結ぶ ネットワークの要！4期目の挑戦！

2007年の初当選以来、皆様の真心からのご支援に心より御礼申し上げます。

防災・減災対策、子育て・教育環境の充実、安全・安心の街づくり、高齢社会におけるサポート体制等、市民生活における課題は、時代とともに変化し、常に待ったなしの状況です。

私は、3期12年で培った経験と実績を生かして一つの課題を解決し、横須賀市民の皆さまに心から喜んでいただけるよう全力で頑張っています。そして、これからも「国・県・市のネットワークの要」として走り抜いて参りますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 亀井たかつぐの目指すもの

#### 「三浦半島魅力最大化プロジェクト」を 全力で推進！

- ①医療とAI技術等をかけ合わせ「メディカルクラスター」(医療拠点)を設置！
- ②私立高校授業料の無償化世帯を年収750万円未満まで拡充！
- ③学校施設のエアコン設置・耐震化・老朽化対策！
- ④子ども医療費助成の対象を18歳まで拡大！

.....私も応援します！.....

公明党代表 山口 那津男 公明党副代表 古屋 範子

公明党参議院議員 佐々木 さやか 横須賀市歯科医師会会長 松本 好史

小磯診療所 磯崎 哲男 拓殖大学 伊澤 東一

- ◎神奈川県議会議員(3期)昭和41年4月17日 横須賀市生まれ52歳
- ◎昭和60年県立横須賀高校卒(高37期生)・平成3年創価大学法学部卒。
- ◎横浜銀行・衆議院議員秘書等を経て、平成19年神奈川県議会議員初当選
- ◎防災士(認証：2013年6月No.065373) ◎妻と一女の3人家族

E-mail/kametakajp@yahoo.co.jp HP/http://www.kameisite.com



# 亀井たかつぐ

かめい

公明党公認(52歳)

## 県政に女性の声を！

私は世界30ヶ国を旅し、デザイナー・経営者・NPO理事としての経験を活かし、ゆたかな横須賀をデザインします。

**しがらみゼロ**⇒生活に根差した県政に県政に新鮮な風を吹き込みます。

**献金ゼロ**⇒オープンでクリーンに借りをつからないからクリーンに決断できます。

**現職女性ゼロ**⇒女性も議会に横須賀の県議は現在5人全員男性。女性視線、市民感覚を県政へ。

### 食 三浦半島のブランド化

三浦半島版エコ認証制度を独自に創設し、ブランド力を高め、地場産業を活性化し雇用や収入を増やします。

### くらし 安心できる地域を

県営住宅に福祉ケア機能を整備し、所得の低い方や高齢者が優先的に入居できる生活支援事業を創設します。

### 教育 誰もが学べる社会

児童福祉やフリースクールに県認定の助成制度を新設し、誰もが安心して学べる場をつくります。

#### Profile

- 1958年生 秋谷在住 文化服装学院卒業 現在 NPO 理事
- (株)メルローズ企画 ●(有)エクリュ 代表取締役
- NGO フェアトレード商品開発
- 東北支援プロジェクトディレクター
- 著書『ベジタブル ラヴァーズ』
- 『東北の地から届いたハートフルなさき編み』

http://www.harumi-noda.com



立憲民主党  
公認

# 野田はるみ



# 神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

豊かさや活力ある神奈川  
横須賀を目指して!

## 持続可能な社会へ

- ④ 災害に強い  
安全・安心なまちづくり
- ④ 産業の活性化で  
活力あるまちづくり
- ④ 医療・介護・児童福祉への対応
- ④ 行政の効率化  
・広域連携への推進
- ④ 働き方改革で  
安心して働ける環境づくり

【略歴】  
 S32年 横須賀に生まれる  
 S51年 横須賀市立横須賀高等学校卒  
 S51年 大蔵省関東財務局入省(現 財務省)  
 S54年 美和大和ハウス株式会社入社  
 S55年 日産自動車株式会社入社  
 H11年 (元)横須賀市議会議員当選(1期)  
 H15年 (現)神奈川県議会議員初当選(4期)

【主な議会役職】  
 H28年 神奈川県議会副議長(第110代)  
 H29年 神奈川県監査委員  
 H30年 (現)産業労働常任委員会委員



みなさまの、ご支援をこころよりお願い申し上げます



国民民主党公認

# 大村博信

おおむらひろのぶ

## 政治の劣化を止める

### 目線の高さは110cm!

車椅子の高さは110cm。車椅子で街を歩くと、違った世界が広がっている。子供たちの感性や目線に気づかせることを体感した。110cmの目線を常に意識しながらこれからも全力で走り続ける決意である。

### ともに生きる! ...ダイバーシティ

2年前のやまゆり園事件は障がい者19人の命が奪われる悲惨な事件であった。私達は二度とこうした出来事が起こらぬよう「ともに生きる」社会かながわ憲章を制定した。ダイバーシティのリーダーとして大きく「共生の輪」を拡げていきたい。

### 地方創生の敵は評論家

最も身近な街に元気がないと灯は消える。市が活性化されないと、国のエネルギーは喪失し、やがて滅びる。「校歌祭」「龍馬とおりの恋文ポスト」等100以上のPTを手掛けてきたが道半ば。無関心や無感動は大きなバリアだが、最も巨大な壁は汗をかかない評論家的発想である。

### レガシーを残せ!

2020東京オリンピック・パラリンピック以外にも神奈川県で国際的国民的スポーツイベントが相次いで開催される。お祭り騒ぎで終わらせずに、後世にハード、ソフト両面で「レガシー」を残さなければならない。特に横須賀では「武道館」や「50mプール」の建設が求められている。

プロフィール

S19 横須賀市生まれ  
 S38 県立横須賀高校卒  
 S42 明治大学商学部卒  
 S42~49 小泉純也・純一郎秘書  
 S50 横須賀市議会議員(3期)  
 S62 神奈川県議会議員(8期)  
 H17 神奈川県議会議員

主な著書

・マリン文化都市連邦  
 ・税に対する鈍・敏・感  
 ・白い花の来竹桃  
 ・バイブル道州制  
 『廃棄物州への挑戦』  
 ・大都市解謎新書  
 ・鎮魂都市鎌倉



自民党公認

# 牧島功

まきしま いさお

投票日

# 4月7日(日)

投票時間

# 午前7時から

# 午後8時まで

## 投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。